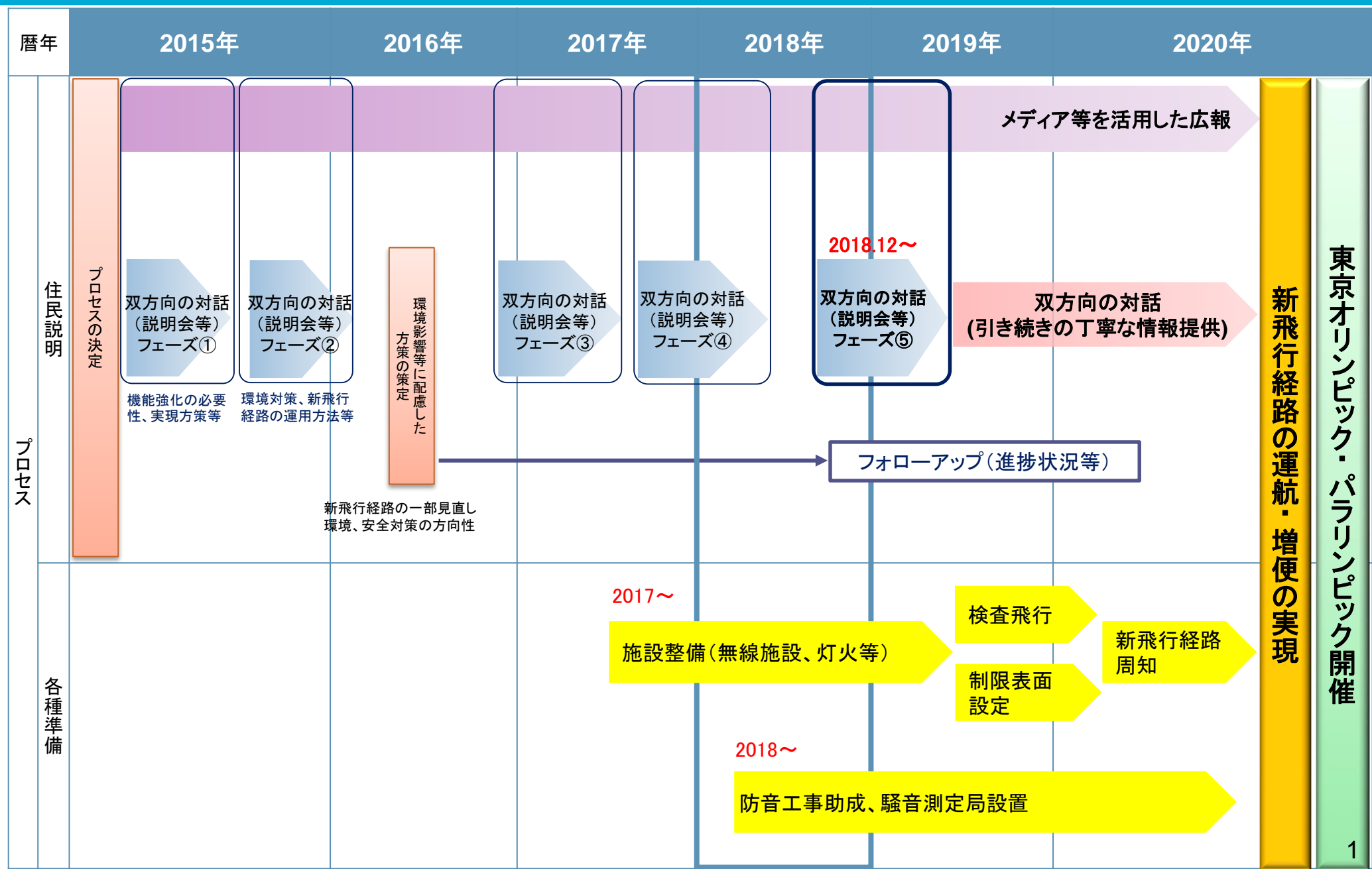
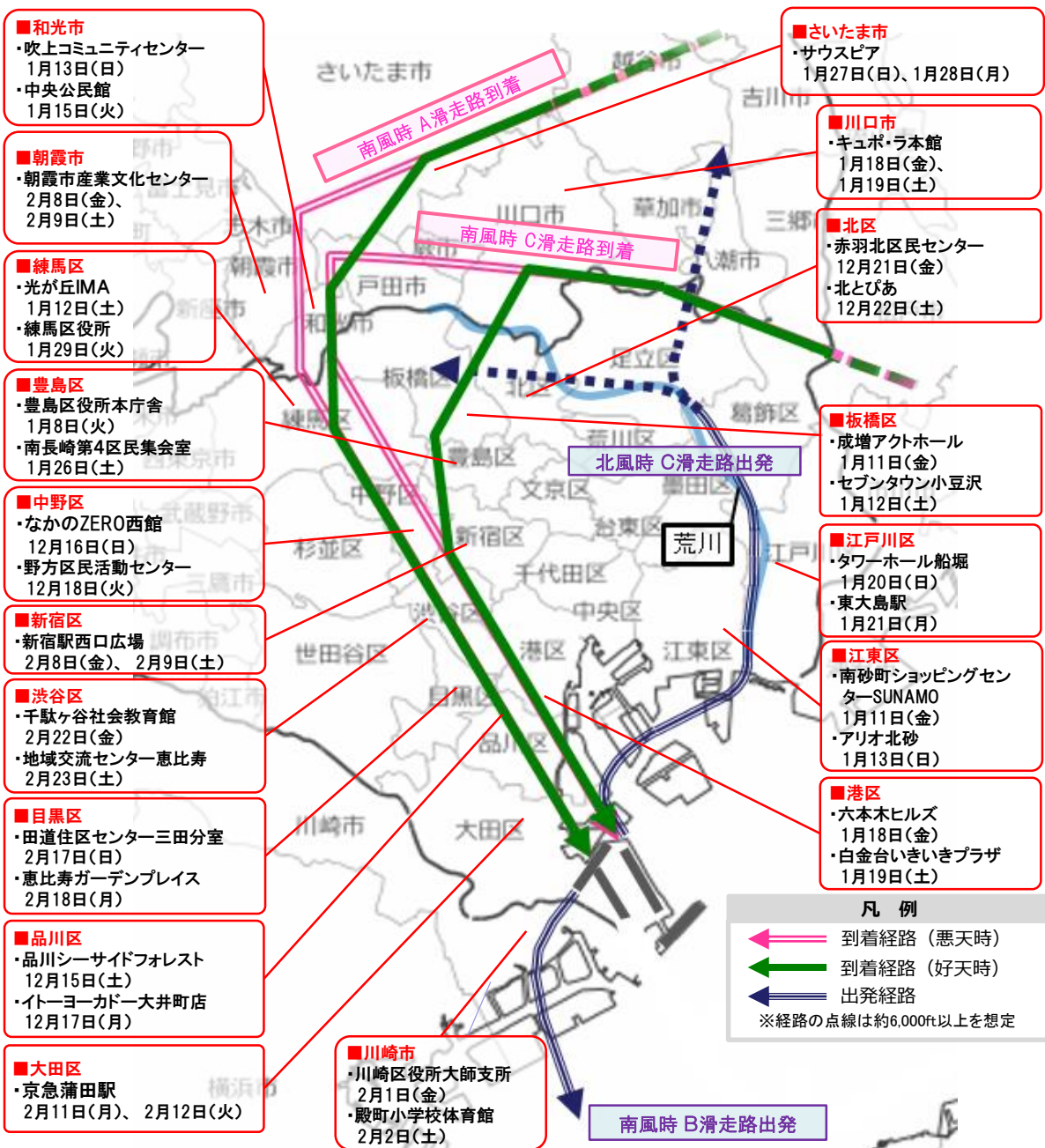


羽田空港機能強化に係る 住民説明会(第5フェーズ)の開催について

羽田空港機能強化に向けたプロセス



住民説明会(第5フェーズ)の開催(2018年12月～)



- 羽田空港機能強化について、できるだけ多くの方向にご理解頂けるよう、**12月以降、第5巡目となるオープンハウス型住民説明会を順次開催。**
 - ・東京都:26回
 - ・神奈川県:2回
 - ・埼玉県:8回
 - ※1区市当たり土日・平日の計2回ずつ実施
 - 土日:13~17時(来場しやすい時間帯)
 - 平日:15~19時(新飛行経路の運用時間帯)
- これまでの住民説明会で寄せられたご質問やご意見を踏まえ、今後のプロセスの提示や新飛行経路の見え方イメージ等**新飛行経路に関する詳細な情報提供を行う。**

過去の開催実績(東京都、神奈川県、埼玉県の合計)

第1フェーズ:2015年7月~9月	16会場、約6,000人
第2フェーズ:2015年12月~16年1月	18会場、約5,100人
第3フェーズ:2017年1月~5月	16会場、約2,300人
第4フェーズ:2017年11月~18年2月	16会場、約3,400人

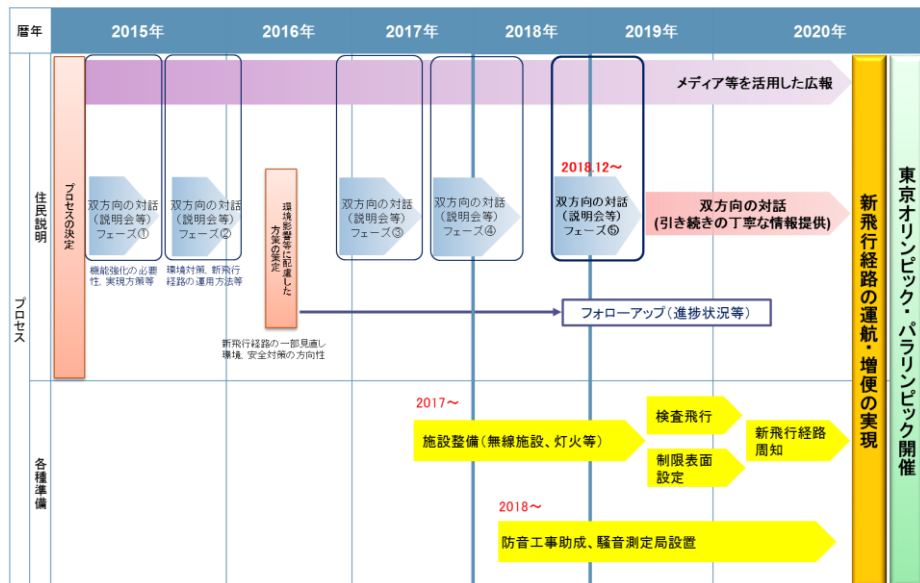
＜これまでに開催したオープンハウス型住民説明会の様子＞



新飛行経路導入に関する詳細な情報提供①

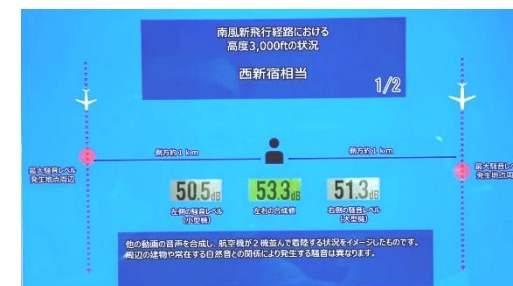
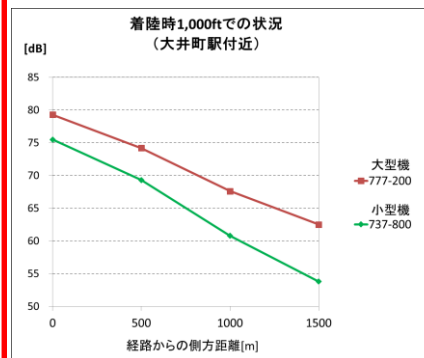
今後のプロセス提示

- 新飛行経路運用開始までのプロセスについて、検査飛行の実施、制限表面の設定時期等も含め詳細に示す。



新飛行経路側方での騒音の情報提示

- 経路直下からの側方距離に応じた騒音の聞こえ方、到着経路に挟まれた場所での聞こえ方について、イメージしてもらえよう機器を充実。



経路直下からの側方距離に応じた騒音の聞こえ方(イメージ)

到着経路に挟まれた場所での聞こえ方(イメージ)

落下物対策の情報提示

- 本年3月にとりまとめた「落下物対策総合パッケージ」で示した対策の進捗について、情報提供を行う。
 - ・落下物防止対策基準の適用について、本邦航空会社は2019年1月15日、外国航空会社は同年3月15日より義務付け
 - ・2019年度より空港管理者による新たなチェック体制を構築できるように準備中
 - ・落下物事案発生時の被害者救済制度の拡充や補償費立替制度の構築等を行い、2019年夏ダイヤより運用開始予定



新飛行経路導入に関する詳細な情報提供②

新飛行経路の見え方イメージ

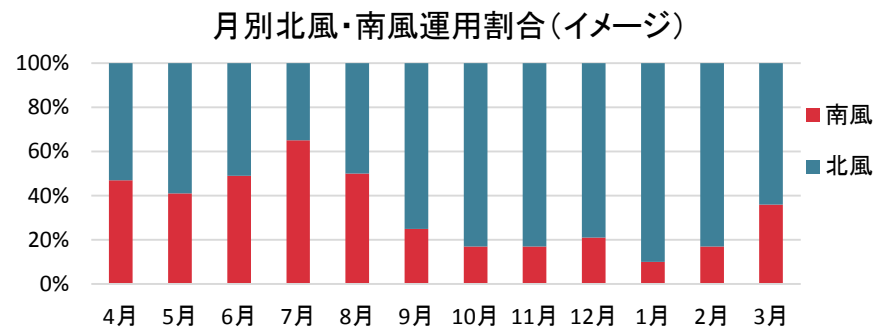
- 新飛行経路を飛行する航空機の経路下の主要地点での見え方をCGにて表現する。



新飛行経路の見え方(イメージ)

月別、一定時間毎の北風・南風運用割合等の提示

- 現状北風6割・南風4割と示している北風・南風別運用割合について、月別、一定時間毎に運用割合を示す。



新聞折り込みチラシによる広告

- 住民説明会(第5フェーズ)を実施する地域ごとに、開催時期に合わせて新聞折り込みチラシを用いて開催案内等の広告を行う。



新聞折り込みチラシ(イメージ)

出発経路の幅

- 北風・南風時の出発経路の幅を示せるよう、詳細なシミュレーションを現在実施中。

